

# 不法投棄未然防止事業協力評価報告書

＜平成25年12月16日実施＞

第三者委員会

No. 27-1	都道府県名： 愛知県	覚書を締結した市町村等名： 小牧市							
協力の対象となる地域と当該地域世帯数及び人口： 小牧市全域		世帯数 <sup>※1</sup> 55,783	人口 <sup>※1</sup> 147,132						
事業協力年度 <sup>※2</sup> H21・H22・H23・H24・H25・H26									
防止事業			引渡事業						
H22	実施期間	平成22年2月1日 ~ 平成23年1月31日		実施期間	平成22年3月1日 ~ 平成22年5月31日				
	内容	・ 防止看板の作成と設置		内容	職員が回収し、市施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
H23	実施期間	平成23年2月1日 ~ 平成24年1月31日		実施期間	平成23年8月1日 ~ 平成23年10月31日				
	内容	・ 反射材付ポリス型立看板の作成と設置		内容	職員が回収し、市施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
H24	実施期間	平成24年4月1日 ~ 平成25年1月31日		実施期間	平成24年6月1日 ~ 平成24年8月31日				
	内容	・ 不法投棄防止啓発シールの作成と貼付		内容	職員が回収し、市施設で保管後、指定引取場所に輸送する。				
品 目		エアコン	ブラウン管式 テレビ	液晶式及び プラズマ式テレビ	冷蔵庫・ 冷凍庫	洗濯機・ 衣類乾燥機	合計		
H22	引渡事業の実績 (台)	1	82	1	13	12	109		
H23	引渡事業の実績 (台)	0	93	0	0	0	93		
H24	引渡事業の実績 (台)	5	27	3	30	8	73		
費 目 (金額：千円未満は四捨五入)		防止事業			引渡事業			合計	
		設備費	労務費	その他 経費	小計	撤去等 費用	再商品化 等料金	小計	合計
H22	<sup>※3</sup> ①確定上限額 (千円)	230	0	0	/	0	382	/	/
	②事業に要した費用 (千円)	219	0	0	219	0	333	333	552
	交付した助成額 (千円)	/				109	0	333	333
H23	①確定上限額 (千円)	168	0	0	/	0	312	/	/
	②事業に要した費用 (千円)	135	0	0	135	0	229	229	364
	交付した助成額 (千円)	/				68	0	229	229
H24	①確定上限額 (千円)	0	0	95	/	0	218	/	/
	②事業に要した費用 (千円)	0	0	63	63	0	240	240	303
	交付した助成額 (千円)	/				32	0	218	218

※1：世帯数及び人口は、平成22年国勢調査による

※2：事業協力年度の評価について

①不法投棄削減の評価

- ・平成22、23年度協力事業において市町村等が掲げた平成23、24年度削減見込みの達成状況についての評価
- ・平成24年度協力事業において市町村等が掲げた平成25年度削減見込みの達成状況についての中間評価

②防止事業及び引渡事業の評価

- ・平成22、23、24年度に行われた協力事業の実施状況とその成果についての評価

※3：流用がある場合、確定上限額は流用額を含む

# 不法投棄未然防止事業協力評価報告書

<平成25年12月16日実施>

第三者委員会

No. 27-2	都道府県名： 愛知県	覚書を締結した市町村等名： 小牧市
事業協力年度	H21 · H22 · H23 · H24 · H25 · H26	

## I. 不法投棄量の削減状況

### イ. 平成22年度事業による平成23年度見込み達成状況

平成22年度事業実施による成果として、平成20年度の特定期間内の不法投棄発見量257台に対する平成23年度の削減率を34.2%（年間不法投棄発見量169台）と見込んでいたが、同発見量は231台で、平成20年度に対し10.1%減となった。

### ロ. 平成23年度事業による平成24年度見込み達成状況

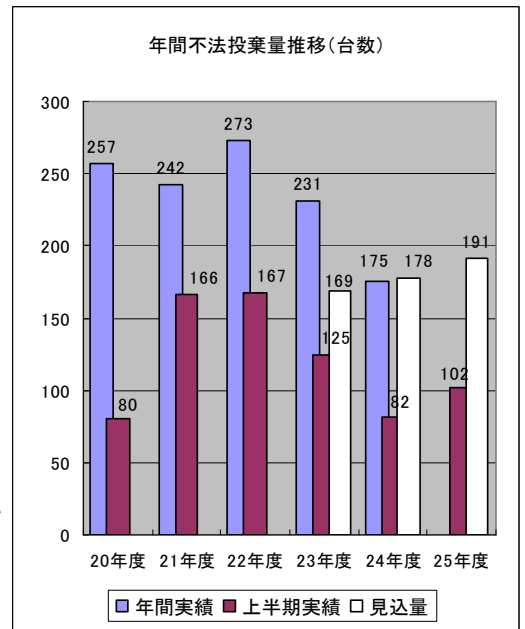
平成23年度事業実施による成果として、平成21年度の特定期間内の不法投棄発見量242台に対する平成24年度の削減率を26.4%（年間不法投棄発見量178台）と見込んでいたが、同発見量は175台で、平成21年度に対し27.7%減となった。

### ハ. 平成24年度事業による平成25年度見込み達成状況

平成24年度事業実施による成果として、平成22年度の特定期間内の不法投棄発見量273台に対する平成25年度の削減率を30.0%（年間不法投棄発見量191台）と見込んでいる。  
平成25年度の同発見量は4～9月度までの半期実績では102台となっており、平成22年度の同期間の実績に対して38.9%減となっている。

### 二. 平成20年度以降の推移状況

平成22年度は増加したが、平成23年度以降減少に転じた。



見込量: 23年度は応募申請書に記載された1ヶ月の平均見込み台数に12を乗じ、小数点以下を四捨五入。24年度以降は応募申請書に記載された年間見込み台数。

## II. 防止事業・引渡事業の実施状況

### イ. 平成22年度事業

- ①防止事業について  
・防止看板の作成と設置（8月200枚作成、96枚設置）
- ②引渡事業について  
3月45台、4月35台、5月29台、計109台を引渡した。

### ロ. 平成23年度事業

- ①防止事業について  
・反射材付ポリス型立看板の作成と設置（20枚作成、15枚設置）
- ②引渡事業について  
8月45台、9月26台、10月22台、計93台を引渡した。

### ハ. 平成24年度事業

- ①防止事業について  
・不法投棄防止啓発シールの作成と貼付（5月500枚作成、90枚貼付）
- ②引渡事業について  
6月23台、7月20台、8月30台、計73台を引渡した。

## III. 事業の評価等

平成22年度、防止事業の看板作成が引渡事業開始より遅れたため、両事業の相乗効果が発揮されなかったと考えられる。又、作成枚数と設置枚数とに乖離があり、適切に管理されていないと考えられる。

平成23、24年度、両事業は計画通り実施された。

平成22年度事業実施の結果として、平成23年度不法投棄削減見込は未達成であった。

平成23年度事業実施の結果として、平成24年度不法投棄削減見込を達成した。